

令和５年度食品安全モニター課題報告 「食品の安全性に関する意識等について」

< 1 > 食品の安全性に係る危害要因等について

問 1 A～Gに掲げる事項についてリスクの観点からあなたはどのように思いますか。
それぞれの事項について、次の選択肢の中から 1つずつ 選んで下さい。

【事項】

- A 環境問題
- B 自然災害
- C 食品安全
- D 重症感染症
- E 犯罪
- F 戦争・テロ
- G 交通事故

【選択肢】

- 1 全く不安を感じない
- 2 あまり不安を感じない
- 3 どちらともいえない
- 4 ある程度不安を感じる
- 5 とても不安を感じる
- 6 よく分からない

問 2 以下に掲げる事項について、食品の安全性の観点からあなたはどのように思いますか。それぞれの事項について、次の選択肢の中から 1つずつ 選んで下さい。また、A～Oの事項以外に食品の安全性の観点で気になるものがあれば、「P その他」に具体的な例を記入し、それについても選択肢の中から 1つ 選んで下さい。

【事項】

- A 食品添加物
- B 残留農薬
- C 家畜用抗生物質による薬剤耐性菌
- D 器具・容器包装からの溶出化学物質
- E 汚染物質（カドミウム、メチル水銀、ヒ素、ダイオキシン類等）
- F 有害微生物（細菌等）、ウイルス等による食中毒等
- G BSE（牛海綿状脳症）
- H 遺伝子組換え食品
- I ゲノム編集食品
- J いわゆる健康食品※
- K 肥料・飼料等
- L 放射性物質
- M 加熱時に生じるアクリルアミド
- N かび毒
- O アレルゲンを含む食品
- P その他（具体的に 100 字以内）

【選択肢】

- 1 全く不安を感じない
- 2 あまり不安を感じない
- 3 ある程度不安を感じる
- 4 とても不安を感じる
- 5 よく知らない

※ ここでいう「いわゆる健康食品」とは、健康の維持・増進に特別に役立つこと

をうたって販売されたり、そのような効果を期待して摂られたりしている食品をいう（体重を減らす目的の「健康食品」や法令で規定されている保健機能食品（特定保健用食品、栄養機能食品、機能性表示食品）等も対象とする）。

＜2＞設置 20 周年を迎える食品安全委員会による食品の安全性確保のための取組について

食品安全委員会は令和5年7月1日で設立20周年を迎えました。牛海綿状脳症の発生を契機として、また国際的な食品安全の意識の高まりの中、国際的に通用する新たな食品安全の仕組みを取り入れるため、平成15年に食品安全基本法が施行され内閣府に食品安全委員会が設置されました。

食品安全行政は、リスク評価機関（食品安全委員会）とリスク管理機関（厚生労働省、農林水産省、環境省、消費者庁）が機能的に役割分担しています。このことを踏まえ、以下の問にお答え下さい。

問3 あなたは、食品安全のためにリスク分析の手法が導入され、リスク評価機関（食品安全委員会）とリスク管理機関（厚生労働省、農林水産省、環境省、消費者庁）が機能的に役割分担するという取組を評価していますか。次の選択肢の中から当てはまるものを1つ選んで下さい。

【選択肢】

- 1 評価している
- 2 どちらかといえば評価している
- 3 どちらかといえば評価していない
- 4 評価していない
- 5 分からない

問4 食品安全の分野において、これまで行政機関が行ってきたリスクコミュニケーションについて、あなたの評価を次の選択肢の中から当てはまるものを1つ選んで下さい。

【選択肢】

- 1 適切に行われてきた
- 2 どちらかといえば適切に行われてきた
- 3 どちらかといえば適切に行われてこなかった
- 4 適切に行われてこなかった
- 5 分からない

問5 問4で「3 どちらかといえば適切に行われてこなかった」又は「4 適切に行われてこなかった」を選んだ方にお聞きします。食品の安全の分野で、リスクコミュニケーションが適切に行われてこなかった理由を次の選択肢の中から最も当てはまるものを1つ選んで下さい。

【選択肢】

- 1 必要な情報が早く提供されてこなかった
- 2 必要な情報が正確に提供されてこなかった

- 3 提供された情報が分かりにくかった
- 4 そもそも情報提供されていることが分からなかった
- 5 関係者の間の意見交換が十分になされてこなかった
- 6 その他（具体的に）

問6 あなたがよく利用する食品安全委員会からの情報は何か。次の選択肢の中から当てはまるものを最大3つ選んで下さい。

【選択肢】

- 1 ホームページ（Facebook、X(旧 Twitter)及びブログを除く）
- 2 Facebook やX(旧 Twitter)
- 3 ブログ
- 4 季刊誌
- 5 メールマガジン
- 6 DVD等の啓発素材、食品の安全性に関する用語集
- 7 委員会・専門調査会等の傍聴
- 8 意見交換会・セミナー等への出席
- 9 その他（具体的に）

問7 あなたは、食品安全委員会や地方自治体が主催した食品の安全についての意見交換会やセミナーに参加したことがありますか。次の選択肢の中から当てはまるものを1つ選んで下さい。

【選択肢】

- 1 参加したことがある
- 2 参加したことがない
- 3 分からない・覚えていない

問8 問7で「2 参加したことがない」を選択した方にお聞きします。意見交換会やセミナーに参加しなかった理由を次の選択肢の中から当てはまるものを全て選んで下さい。

【選択肢】

- 1 開催時間に都合がつかなかったから
- 2 後で資料を見れば良いと考えたから
- 3 オンライン環境が整っていないから
- 4 セミナーへの参加に精神的・肉体的負担を感じるから
- 5 テーマについて関心が無かったから
- 6 その他（具体的に）

問9 あなたは、食品安全委員会から得た情報について、どのように活用していますか。次の選択肢の中から当てはまるものを全て選んで下さい。

【選択肢】

- 1 自身の食生活に活かしている
- 2 知人・友人等に伝えている
- 3 Facebook やブログ等を使って不特定多数の人に情報発信している

- 4 業務（例えば食品関係の仕事）に活かしている
- 5 自分が関わっている地域活動に活かしている
- 6 その他（具体的に）

問 10 食品の安全性に関して、消費者等と科学者等の間で、認識のギャップがあるとされています。あなたは、こうしたギャップをどの程度感じたことがありますか。次の選択肢の中から当てはまるものを1つ選んで下さい。

【選択肢】

- 1 ある
- 2 どちらかといえばある
- 3 どちらかといえはない
- 4 ない
- 5 分からない

問 11 食品安全委員会が発足して 20 年が経ち、あなたの周囲の方々の食品安全委員会についての認識に、変化があると思いますか。A～Cのそれぞれについて、次の選択肢の中から当てはまるものを1つずつ選んで下さい。

【事項】

- A 食品安全委員会の名前を知っている人の増減。
- B 食品安全委員会の取組を知っている人の増減。
- C 食品安全委員会を信頼している人の増減。

【選択肢】

- 1 増えている
- 2 変わらない
- 3 減っている
- 4 分からない

< 3 > 甘味料のアスパルテームについて

甘味料のアスパルテームについて、世界保健機関（WHO）傘下の国際がん研究機関（IARC）が発がん性を、FAO/WHO合同食品添加物専門家会議（JECFA）が実際に摂取した際の健康への影響を、それぞれ評価しています。両機関は昨年7月14日、同時に評価結果を公表しました。

アスパルテームへの社会の関心が高い一方、両機関の評価結果が複雑で分かりにくくなることが予想されたことから、食品安全委員会は7月13日に、IARCやJECFAが行う評価結果に関して、それぞれの意味や違いをQ&A形式で整理し、HPに掲載しました。（その後7月19日に情報を更新）

問 12 このIARCやJECFAの公表についての報道を見聞しましたか。

【選択肢】

- 1 見聞した
- 2 見聞していない

問 13 問 12 で「1 見聞した」を選択した方にお聞きします。報道を見聞し、不安に駆られましたか。次の選択肢の中から当てはまるものを1つ選んで下さい。

【選択肢】

- 1 不安になった
- 2 ある程度不安になった
- 3 あまり不安にならなかった
- 4 全く不安にならなかった

問 14 問 13 で「4 全く不安にならなかった」以外を選択した方にお聞きします。食品安全委員会は、7月13日にIARCやJECFAが行う評価に関して、それぞれの意味や違いをQ&A形式で整理し、HPに掲載しました。このQ&A(以下「Q&A」という。)についてお聞きします。Q&Aをお読みになりましたか。次の選択肢の中から当てはまるものを1つ選んで下さい。

【選択肢】

- 1 全て読んだ
- 2 7割くらい読んだ
- 3 5割くらい読んだ
- 4 3割くらい読んだ
- 5 掲載されているのは知っていたが、全く読んでいない
- 6 掲載されていること自体知らなかった

問 15 問 14 で「6 掲載されていること自体知らなかった」以外を選択した方にお聞きします。Q&A掲載をどのようにして知りましたか。次の選択肢の中から当てはまるものを1つ選んで下さい。

【選択肢】

- 1 Facebook
- 2 X(旧 Twitter)
- 3 メールマガジン
- 4 新聞記事やニュースによる食品安全委員会の解説
- 5 アスパルテームが話題になっていたので食品安全委員会のHPを見てみた
- 6 その他(具体的に)

問 16 問 14 で「5 掲載されているのは知っていたが、全く読んでいない」「6 掲載されていること自体知らなかった」以外を選択した方にお聞きします。Q&Aを読んで、理解できましたか。次の選択肢の中から当てはまるものを1つ選んで下さい。

【選択肢】

- 1 理解できた
- 2 ある程度理解できた
- 3 あまり理解できなかった
- 4 全く理解できなかった

問 17 問 14 で「5 掲載されているのは知っていたが、全く読んでいない」「6 掲載されていること自体知らなかった」以外を選択した方にお聞きします。Q & Aを読んで、不安は解消しましたか。次の選択肢の中から当てはまるものを1つ選んで下さい。

【選択肢】

- 1 不安は解消した
- 2 ある程度不安は解消した
- 3 あまり不安は解消しなかった
- 4 全く不安は解消しなかった

問 18 問 14 で「5 掲載されているのは知っていたが、全く読んでいない」「6 掲載されていること自体知らなかった」以外を選択した方にお聞きします。Q & Aの内容について、周囲の方に情報提供はしましたか。

【選択肢】

- 1 情報提供した
- 2 情報提供しなかった

問 19 問 18 で「1 情報提供した」を選択した方にお聞きします。どのような方に情報提供しましたか。次の選択肢の中から当てはまるものを全て選んで下さい。

【選択肢】

- 1 勤務先職員
- 2 勤務先取引関係者
- 3 近隣住民
- 4 家族
- 5 近隣住民、勤務先関係者以外の知人
- 6 他の食品安全モニター
- 7 限定せず一般に
- 8 その他(具体的に)

問 20 問 18 で「1 情報提供した」を選択した方にお聞きします。どのような方法で情報提供しましたか。次の選択肢の中から当てはまるものを全て選んで下さい。

【選択肢】

- 1 Facebook
- 2 X(旧 Twitter)
- 3 メール
- 4 地域活動・講演会・セミナー等
- 5 自分のホームページ、ブログ
- 6 会話の中で
- 7 その他(具体的に)

問 21 アスパルテームに限らず、さまざまな食品や化学物質等の評価において、I

A R Cの発がん性評価とJ E C F Aのリスク評価は、その性質、意味合いが異なります。両者の評価の違いについて、自分自身が理解していると思いますか。次の選択肢の中から当てはまるものを1つ選んで下さい。

【選択肢】

- 1 理解している
- 2 ある程度理解している
- 3 あまり理解していない
- 4 全く理解していない

以上、御協力ありがとうございました。

あなたに関する質問

○職務経験区分

あなたの職務経験に関して、該当する職務経験区分を選んで下さい。

2つ以上の項目に該当する方は、職務経験の長い方を選んで下さい。

・現在又は過去において、食品の生産、加工に関する職業（調理従事者を含む）に5年以上従事している方
・現在又は過去において、食品の流通、販売等（会社、団体の役員を含む）に関する職業に5年以上従事している方
・現在又は過去において、試験研究機関（民間を含む）、大学等で食品や、食品の安全に関する研究の経験を5年以上有している方
・現在又は過去において、医療等に関係する職業（医師、獣医師、薬剤師等）に就いた経験を5年以上有している方
・現在又は過去において、教育に従事した経験を5年以上有している方
・過去に食品の安全に関する行政に従事した経験を有している方
・上記の項目に該当しない方

○食品安全委員会のメールマガジン登録区分

あなたの食品安全委員会メールマガジンの登録状況について、該当するものを選んで下さい。

・現在、食品安全委員会メールマガジンに登録している
・現在、食品安全委員会メールマガジンに登録していない